

読んでみよう 解いてみよう さん太のワークシート

津山市立北陵中の生徒が「第86回岡山県児童生徒発明くふう展」で最優秀を受賞しました。記事を読み、質問に答えましょう。

県児童生徒発明くふう展

腕振りライト 夜道安全



県知事賞に輝いた江見さん考案のランニング用ライト。手首に巻いて走り、走る際の腕振りで発電する

「第86回岡山県児童生徒発明くふう展」で、北陵中1年江見榎達さん(12)が最優秀の県知事賞を初めて受賞した。作品は走る際の腕振りで発電するランニング用ライト。江見さんは「少ない力で明るく光る発明品」と自信を見せている。(谷本晴)

ライトは腕に巻くバンドタイプ。市販の夜光たすき2本を縫い合わせて作ったバンドに、磁石を入れた筒状のコイルと発光ダイオード(LED)を取り付けている。ランニング時に腕を振ると、コイル内の磁石が上下に動いて発電し、赤や黄色に光るといふ。

江見さんの父親が夜間にランニングをしているのを見て、夜道を安全に走ってほしいと思ったのが発明のきっかけ。夜光たすきは自動車のライトなど光源がないと反射して光らず危ないため、腕の振りをエネルギー源として利用する発電式を考案。手首に巻くことで邪魔にならないようにした。

作品名は「Night Light Fight!」。100円ショップやホームセンターで市販の材料を集め、夏休みに約1週間かけて製作した。

江見さん(12年)最優秀

父のランニング見て考案

6日付山陽新聞、作州ワイド版

Q1 北陵中の江見さんが最優秀を受賞したランニング用ライトにはどのような特徴がありますか。第1段落の言葉で答えましょう。

Q2 江見さんはなぜこのライトを発明しようと思ったのでしょうか。第3段落や見出しに注目です。

Q3 江見さんの発明品のように、日々の生活が便利になったり、困り事が解決したりするような発明を考えてみましょう。

過去の問題は
こちらから▶▶



◇「さん太のワークシート」は自由にダウンロードして、学校や家庭での学習に活用してください。